長崎高教組新聞

発行
〒850-0013 長崎市中川2丁目2番5号
長崎高教組会館
長崎県高等学校教職員組合
☎ (095)-827-5882
FAX (095)-826-2976
編集責任者 小田 誠
購読料一部10円
組合員は組合費に含む
メールアドレス
naga-kks@fsinet.or.jp

16国民春闘 山場

STOP暴走政治、戦争法廃止！　壊すな憲法
暮らしまもる共同で、賃上げと雇用の安定、地域活性化

16国民春闘は「STOP暴走政治、戦争法廃止！　壊すな憲法　暮らしまもる共同で、賃上げと雇用の安定、地域活性化」をスローガンに全国各地でとりくみが展開されていますが、民間大手の集中回答日とされる3月16日を軸に、今まさに山場を迎えています。

全労連公務部会・公務労組連絡会は3月9日、公務労働者をはじめすべての労働者の賃上げと雇用の確保、公務・公共サービス拡充にむけた大幅増員など切実な要求をかかげ、全労連・国民春闘共闘に結集して16春闘における最大規模の中央行動にとりくみました。あいにくの雨のなか、公務・民間労働者による日比谷野外音楽堂での集会を中心に、宣伝行動や国会請願デモ、議員要請、各省庁交渉など、終日行動を展開し、全国から2000人が参加しました。長崎高教組は、高校入試の当日ということもあり、代表として馬場書記長が参加しました。

3・9中央行動　日比谷野外音楽堂での労働者総決起集会

長崎県春闘共闘会議は、「くらしを守れ！総行動 in ながさき」と銘打って、3月17日に長崎・諫早・大村等(佐世保は16日)での早朝宣伝、長崎市内での夕方のデモを行いました。また、各職場等でできるとりくみとして、メッセージボードアピールのとりくみを提起しています。これは、労組や職場単位で、または春闘の各種とりくみ時に集まった参加者で、自分たちの要求を書いたメッセージボードを掲げた集合写真を撮り、インターネット上でアピールするものです。現時点までに高教組に集約された支部・分会のメッセージボードアピールは左に掲載しています。他労組の分は県労連のブログに掲載されています。

3月19日には、戦争法廃止を求める集会や署名活動・パレードなどが長崎・諫早・大村・島原・平戸など各地で計画されています。「STOP暴走政治、戦争法廃止！　壊すな憲法　暮らしまもる共同で、賃上げと雇用の安定、地域活性化」のスローガンの下、職場・地域でとりくみをすすめましょう。

メッセージボードアピール

長崎支部
格差是正！
若者の雇用を守れ！

佐世保支部
給料 下げるな！
消費税 上げるな！

北松支部
サービス残業をなくし、長時間労働のない、人間らしい暮らしを!!

西彼支部
豊かな教育のためまずは教員加配を！
愛国心より愛人心

国見分会

島商分会
非正規雇用、ワーキングプアの改善を！

鳴通分会
憲法は戦争の惨禍の中から勝ち得た日本の宝だ！改悪阻止!!

Sandy Trip ライブ　&　しゃべり場 in 佐世保

癒しの歌声と本音でのトーク　やっぱり教職ってすばらしい

昨年11月3日に平戸市で開催された長崎高教組青年部学習交流集会に集まった青年教職員の輝く瞳に、「3か年計画」の目標の一つである青年部の復活への光が見えました。

「3か年計画」1年目の最後、そして2年目の最初のとりくみとして、青年教職員のための、「Sandy Trip(サンディトリップ)ライブ & しゃべり場」を、佐世保市と長崎市で開催することを急遽決定しました。新採用1年目、2年目の教職員の皆さんに直接ハガキを送付し、高教組のホームページで紹介をしました。

3月13日、佐世保市の三ヶ町にある佐世保市中央公民館サンクル4番館で行われた、ライブとしゃべり場の模様を報告し、青年教職員から届いた感想を紹介します。

新装なった中央公民館サンクル4番館講堂は、木の温もりが溢れ、防音設備も完備され、ライブには最適の会場でした。公演開始の2時間前から会場入りし、セッティング、そしてリハーサルをおこなった佐世保在住のAYUMIさん、KAZUさんも会場の素晴らしさに驚いていました。

ライブでは、KAZUさんのテンポのいいギターとAYUMIさんの心にしみいる歌声とトークに聞き入り、あっという間に50分が過ぎてしまいました。どこかで聞いたことのあるサンディトリップサウンドで、テレビでの流されている楽曲と気づいたりしました。

ライブとしゃべり場で心に残ったことを紹介します。

二人の被爆地長崎への祈りの想いがこめられた歌詞「きっと悲しみは生まれ変わる。どうかこの青い空へと続く未来がありますように」のリフレインが印象に残る「青い空へ」に一番心揺さぶられました。この歌は、佐世保市の小学校の平和学習で歌い継がれていると聞きました。

トークとしゃべり場で、AYUMIさんから「長大の教育学部に行って、小学校の先生になるのが夢だった。」という話しがあり、今でも、学校の先生に対する尊敬の気持ちが強いことや教育に対する関心の高さ、若い先生方への期待の大きさが伝わってきました。

青年教職員の感想

☆　ライブは最高でした。二人のラジオを聞いているので、生歌を聴けてとても良かったです。ライブ後のしゃべり場でもざっくばらんな感じで話をしたり、二人の高校時代の話などいろいろと貴重な話を聞くことができました。4月から新たな気持ちで仕事をするにあたり、さまざまなアドバイスやサジェスチョンを頂いたり、大変充実した1日となりました。ありがとうございました。

★　学校が卒業式や進級会議で忙しい中、気晴らしになればと思いの佐世保ライブに参加しました。お二人は教育に関心を持っておられ、佐世保をテーマにした曲や平和に対する思いの詰まった曲を私達に対し心を込めて歌って下さり、ライブ中とても胸が熱くなりました。地域への、そして子供達の未来への愛情を強く感じました。

教員にとっては、休日は貴重です。もしお誘いを受けなければ家でだらだらと過ごせていたのかもしれませんが、外に出て刺激を受けることも、立派なリフレッシュだと思い直すことができました。歌手と教員という違いはあれ、お二人を交え様々な話をする中で、来週からも頑張って働いていこうという前向きな気持ちを頂き、非常に感謝しています。また機会があれば、積極的にこのような集会に参加していきたいです。

3日の「ライブ&しゃべり場 in 長崎」待っています。

実習教員部地域間学習交流会報告

中川～中島川沿い～出島　歴史巡検

2月11日（木・祝日）、9名（実習教員・家族および本部）の参加で実習教員部の地域間学習交流会が実施されました。今年度は長崎地区での開催でしたが、昨年に続いて地域の歴史巡検を実施しました。

参加者は高教組本部に10時に集合。長崎についての簡単なレクチャーの後、本部のすぐ近くの古橋から巡検を開始しました。この石橋は長崎街道に架かる最初の石橋です。組合員の皆さんは、本部のすぐ横の道が長崎街道であることを知っていましたか？

古橋(旧中河橋)：
旧長崎街道への玄関橋

次に、長崎港が1570年に開港されたときの長崎の領主であった長崎甚左衛門純景関係の史跡（館跡、トードス・オス・サントス教会跡など）を訪れました。教会跡には現在春徳寺というお寺が建っています。かつてはここから長崎港を眺めることができたそうですが、ビル群にはばまれて見えませんでした。

この後は、中島川沿いのぶらぶら歩きです。上野彦馬写真場跡や倉田水樋水源跡、桃渓橋・眼鏡橋・袋橋などの中島川石橋群など見るべきものが次々に現れます。折しも長崎ランタンフェスティバルの期間中とあって、眼鏡橋周辺は各種のランタンで飾られていました。中央公園会場も見学した後で、昼食としました。

上野彦馬写真場跡：
当時の写真機のレプリカで記念撮影

中島川はランタンフェスティバルモード

昼食後は、参加者の希望で出島を訪れました。皆さんが予想以上に熱心に復元施設を見学したため、かなりの時間がかかりました。ランタンフェスティバルのメイン会場である湊公園を横目に見て（混雑していて入れませんでした）、崇福寺まで長い歩きとなりました。長崎には国宝が3つありますが、崇福寺にはそのうちの2つがあります。その第一峰門・大雄宝殿を見終わった（あとの1つは大浦天主堂）ところで、予定していた時間が来ましたので、寺町通りを通って本部に戻り、解散としました。

中竜宮門を思わせる三門：
「三門」は三解脱門の略

国宝の崇福寺の大雄宝殿前で記念撮影

参加者の皆さんから「楽しかったです」とお礼の言葉をいただいたことが、案内役として参加した筆者への最大のご褒美でした。長崎には見るべき史跡がまだまだありますが、来年はどうなるのでしょうか？

安保法制廃止を掲げる
市民・野党統一候補の実現と勝利をめざして

…「ながさき市民連合」準備会始動

「安保法制廃止を掲げる市民・野党統一候補」の実現と当選をめざすために活動する「安保法制廃止と立憲主義の回復を求めるながさき市民連合（略称：ながさき市民連合）」の準備会が、「憲法改悪阻止長崎県共同センター(事務局長：平井秀治元高教組委員長)」、「戦争への道を許さない！ながさき１００１人委員会」、「N-DOVE」、「女の平和 in 長崎」の4団体の有志で結成されたことが、2月25日に記表されました。

「市民連合」準備会は、記者発表の当日に民主党・共産党・社民党、27日に生活の党に「市民・野党統一候補」の実現を要請するとともに、3月19日に長崎市内で開催する集会への参加をよびかけました。各党からは、「同じ立場で安倍政権の暴走ストップ、憲法護るで市民とともに頑張っていく」「全面的に賛同。一緒に頑張っていきたい」「4党がまとまってやりたい。世論を強めてほしい」「同じ気持ちでできることをともにやっていきたい」「積極的に(政党に)はたらきかけてほしい」等の声が上がったと報告されています。

3月11日には、「市民連合」準備会のよびかけで、4党の県組織が集まり、野党共闘に向けた初めての会合が開かれました。その場では、4党は候補を一本化する方針で一致し、どの候補で一本化するか協議を継続することが確認されたと伝えられています(3月12日付長崎新聞)。

安保法制廃止の国会をつくるために、県内各地の集会等に積極的に参加して「野党は共闘！」「野党は手を取れ！」の声をいっそう広げましょう。また、昨年からとりくんでいる「2000万署名」を職場、家族、地域で確実にとりくみ、4月末までに目標を達成しましょう。

［３月19日・20日の県内各地のとりくみ］

①安保関連法を止める市民･野党統一候補の実現をめざす3･19集会
　主催：安保法制廃止と立憲主義の回復を求めるながさき市民連合準備会
　3月19日(土)　13:30～　長崎県勤労福祉会館講堂　※終了後パレード
②佐世保島瀬公園付近での署名活動
　主催：「戦争する国づくり」に反対する市民の会
　3月20日(日)　11:30～12:30　※13:30からは学習会も予定
③諫早アーケード内での集会及びパレード
　主催：戦争法を廃止し立憲主義をとりもどす諫早の会
　3月19日(土)　17:00～　アーケード内ポケットパーク
④大村駅付近での宣伝・署名活動及びパレード
　主催：戦争させない･９条壊すな!　総がかり行動大村市実行委員会
　3月19日(土)　16:00～　大村バスターミナル近くのコレモ前
⑤9条壊すな！戦争法の廃止を求める島原行動
　主催：同実行委員会
　3月19日(土)　14:00～　島原中央公園
⑥平戸九条の会講演会
　3月19日(土)　14:00～　平戸市　未来創造館ホール

ろうきんカード、ATM拡大

ローソン、ファミマもろうきんカードが3月28日より使えるようになります。
これを機会にろうきん口座組合を開設し、組合費の自動引き落としをお願いします。

支部だより

【島原支部】

3月4日、例年と同じように、支部分会長会、支部役員選挙が別室でおこなわれたあと、高教組島原支部御用達の「平野屋食堂」の2階大広間で、島原支部退職者慰労会が開かれました。

今年度末で定年退職されるのは、島原工業の上田利恵先生、島原農業の柴田芳孝先生、口加の山本みゆき先生、小浜の山本文隆先生の4人です。口加の山本先生は所用があり参加できませんでしたが、退職される3人の先生に加えて、再任用が終了する島原翔南の松田浅広先生を囲んで、支部からの記念品の贈呈、記念撮影、先生方からのお言葉など、楽しく賑やかに会がすすめられました。

先生方からは組合加入時のエピソードや組合で学び、感じ、活動したことなどのお話があり、組合の存在の必要性を再認識し、組織拡大の重要性を強く感じました。

20人の参加者があり、島原支部の絆の強さを感じました。

【佐世保支部】

佐世保支部の退職者慰労会は3月5日、佐世保四ケ町の「酝蔵庄屋」で開かれました。今年度末で定年退職される佐世保西の濱田啓介先生、佐世保工業全日の北村美智子先生、再任用が終了される佐世保工業定時の出口初義先生、鳥羽敏明先生をお招きして、総勢12人の宴となりました。4人の先生方からは、それぞれ30年・40年を超える組合とのかかわりや当時の状況等のお話しとともに、参加した若い組合員への期待の言葉をいただきました。後半には春闘のメッセージボードアピールの撮影も行い、元気あふれる宴となりました。